

令和元年度 第1回西区地域公共交通検討会議 会議概要	
開催日時	令和元年10月18日(金) 午後3時30分～午後5時
会場	西区役所健康センター棟105会議室
出席者 (敬称略)	<p>西区自治協議会 岩脇 正之、高田 豊、高橋 由紀子、寺瀬 千恵 コミュニティ佐潟バス運営委員会 会長 石黒 伸夫 内野上新町バス運営委員会 会長 古俣 正樹 新潟西警察署交通課 課長 中嶋 政仁、係長 坂井 順 新潟市ハイヤータクシー協会 専務理事 佐々木 紀彦 新潟交通株式会社乗合バス部企画調整課 稲家 雄太、阿部 大志 新潟交通観光バス株式会社 取締役 高澤 由樹 都市政策部都市交通政策課 主幹 佐藤 公康 (代理) 西区役所地域課 課長 堀 峰一 西区役所建設課 課長補佐 加治 覚 (代理)</p>
欠席者 (敬称略)	<p>西区自治協議会 杉原 英文 国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局 運輸企画専門官 塩原 隆太郎 新潟交通観光バス株式会社営業部乗合バス課 課長 松田 英憲</p>
事務局	西区地域課 4名
主な議事	<p>1 開会 ○事務局より、本会議の位置づけについて説明。</p> <p>2 議事 西区生活交通改善プランの改定について (1) 西区生活交通改善プランの改定について ○事務局より、資料1について説明。</p> <p>(2) 西区生活交通改善プランの改定案について ○事務局より、資料2について説明。 <input type="checkbox"/> 主な質疑は、以下のとおり</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>○新たな移動ニーズにバス路線だけでは対応しきれない印象。面的に対応をするためにはタクシーやデマンド交通も取り入れる必要があると思う。(新潟市ハイヤータクシー協会)</p> <p>○区内は坂や狭あいな道路も多く、家からバス停まで歩いていくことすら困難な高齢者等もいるため、バス以外の交通手段についても検討が必要と思われる。(西区自治協議会)</p> <p>○買い物で荷物が多くなるときは、タクシーを選択することもあると思う。現在、車に乗っている人が乗れなくなったときにどうするか考えていく必要がある。(西区自治協議会)</p> <p>○高齢者からは、免許返納の必要性はわかるが、返納した後の生活が</p> </div>

<p>主な議事</p>	<p>不安なため決心しかねるとの声がある。これからの公共交通を考えるにあたっては、高齢者の視点は特に重要。(新潟西警察署)</p> <p>○鉄道駅との接続性を高めるために、内野駅前広場へのバスの乗り入れがさらに推進されるとよい。待ち時間少なくスムーズに乗り換えられる環境になれば、通勤や外出利用が増加するのではないか。(西区自治協議会)</p> <p>○赤塚からバスで新潟方面に向かうには、新潟交通内野営業所で乗り換えが必要となり不便なため、自家用車を利用する方が多くなっていると思われる。(コミュニティ佐潟バス運営委員会)</p> <p>○西地区は内野まで行けば、鉄道や電車で新潟方面へ行くことができるため、内野を拠点としたコンパクトな交通体系が構築できるとよい。(内野上新町バス運営委員会)</p> <p>○黒埼地区から坂井輪地区・西地区方面などへ行く必要性について、どの程度のニーズがあるのかしっかりと把握した方がよい。(西区自治協議会)</p> <p>○区バス、住民バス等には公金が投じられている。交通弱者への対応は、行政だけではなく、民間事業者の協力も得ながら考えていかなければいけない。(西区自治協議会)</p> <p>○マイカー利用が多い状況であるが、年齢により移動ニーズが異なると思われるため、年齢別にも分析していくとよいと思われる。(新潟市ハイヤータクシー協会)</p> <p>3 その他 なし</p> <p>4 閉会</p>
<p>傍聴者</p>	<p>1名</p>